

- 第1号(一九六三・二)横浜市の未来像
- 第2号(一九六四・二)横浜市の行政水準
- 第3号(一九六四・六)子供を大切にす市政
- 第4号(一九六四・八)だれでも住みたくなる都市づくり
- 第5号(一九六四・二)海外から見て横浜を考える
- 第6号(一九六五・二)地方行政の改革と近代化
- 第7号(一九六五・五)宅地開発の現状と対策
- 第8号(一九六五・八)戦後20年—市行政の再検討
- 第9号(一九六五・二)「横浜の都市づくり」に提案する
- 第10号(一九六六・二)区役所問題
- 第11号(一九六六・五)横浜文化論—新しい文化の創造は可能か
- 第12号(一九六六・八)首都圏と横浜
- 第13号(一九六七・二)新しい横浜の記録
- 第14号(一九六七・六)大都市圏の問題
- 第15号(一九六七・九)行政の再点検と提案
- 第16号(一九六七・二)統 行政の再点検と提案
- 第17号(一九六八・二)公害対策—横浜方式
- 第18号(一九六八・八)二〇〇万都市
- 第19号(一九六八・二)郊外部開発の諸問題
- 第20号(一九六八・三)転換期の福祉行政
- 第21号(一九六九・三)市民の安全
- 第22号(一九六九・八)都市と緑
- 第23号(一九六九・二)都市化と老人問題
- 第24号(一九七〇・一)基地と市民運動
- 第25号(一九七〇・三)京浜工業地帯
- 第26号(一九七〇・六)余暇とその環境
- 第27号(一九七〇・二)都市廃棄物
- 第28号(一九七一・三)六大事業の経過と今後の方向
- 第29号(一九七一・三)新市民と自治
- 第30号(一九七一・六)水資源と水行政
- 第31号(一九七一・九)住宅問題の諸側面
- 第32号(一九七一・三)自動車化と道路・交通問題
- 第33号(一九七二・三)都市環境と生物指標
- 第34号(一九七二・六)都市化と財政
- 第35号(一九七二・九)住民と「知る権利」
- 第36号(一九七二・三)住民の要求と行政の対応
- 〈意識調査から〉
- 第37号(一九七三・三)地方公務員と職業倫理
- 第38号(一九七三・六)住工混合地域の環境整備
- 第39号(一九七三・九)大都市における地域行政
- 「計画」の前提を考える
- 区役所のあり方を中心に
- 第40号(一九七三・三)大地震の対策と不安
- 第41号(一九七四・三)都市と精神の問題
- 第42号(一九七四・六)都市エネルギーの諸問題
- 第43号(一九七四・九)出稼ぎ労働の問題点
- 第44号(一九七四・三)消費者と物価
- 第45号(一九七五・三)「福祉」問題再考
- 第46号(一九七五・六)都市と家族の問題
- 第47号(一九七五・九)アーバンデザインの問題
- 第48号(一九七五・三)地方財政危機をめぐって
- 第49号(一九七六・三)区民生活と行政の対応
- 緑区の調査事例を中心に
- 第50号(一九七六・六)都市行政の主体性
- 第51号(一九七六・九)都市のなかの川
- 第52号(一九七六・三)都市と港湾
- 第53号(一九七七・三)横浜の文化と行政
- 第54号(一九七七・六)市民の医療と行政
- 第55号(一九七七・九)都市における学校
- 第56号(一九七七・三)低成長下横浜の行財政
- 第57号(一九七八・三)地区計画と住民
- 第58号(一九七八・六)都市における資料館
- 第59号(一九七八・九)横浜の緑と保存
- 第60号(一九七八・三)横浜の盛り場
- 第61号(一九七九・三)地域施設の管理・運営
- 第62号(一九七九・六)都市と子ども
- 第63号(一九七九・九)横浜の地下
- 第64号(一九七九・二)市民の食料と食生活
- 第65号(一九八〇・三)横浜の国際性

第66号（一九八〇・六）歩行者空間

第67号（一九八〇・九）市民と健康

第68号（一九八〇・三）老人問題と福祉行政

第69号（一九八一・三）都市の自治

第70号（一九八一・六）都市住宅問題をめぐって

第71号（一九八一・九）共生の時代

第72号（一九八一・三）婦人問題

第73号（一九八二・三）アジアの都市と横浜

第74号（一九八二・六）横浜と農業

第75号（一九八二・九）横浜と工業

第76号（一九八二・三）都市と水環境

第77号（一九八三・三）職員の自主研究

第78号（一九八三・六）市政情報の整備と利用

第79号（一九八三・三）横浜市政と行政

第80号（一九八四・二）高齢社会の課題

第81号（一九八四・三）市民・地域・行政

第82号（一九八四・九）緑保存の方策

第83号（一九八四・三）横浜と商業

第84号（一九八五・二）福祉と民間活力

第85号（一九八五・三）区行政—あり方と個性あ

る地域づくりの試み

第86号（一九八五・三）都市とイベント

第87号（一九八五・三）横浜の産業政策—企業

誘致活動を中心に

第88号（一九八六・二）市民と図書館

第89号（一九八六・三）国際化時代の市民と行政

第90号（一九八六・九）まちの活力と行政

●第86号(一九八五年十月)
特集・都市とイベント

自治体とイベント——大久保昌一
イベントと行政——産形靖彦
都市活性化のための来街者誘引政策——大場浪男
「内なる願い」をイベントに——村上宏征
新しい都市づくりとイベント——吉田昌文
区民総ぐるみの金沢まつりをめざして——金子博
横浜のスポーツイベント——渡部正次
曲がり角にきた本牧ジャズ祭——渡辺光次
捨てたもんじゃない横浜の川——白瀧敏弘
ヨコハマ映画祭——鈴木たけし

行政研究

地域行政とアジア都市——田口俊夫
新書紹介／タウン・ウォッチング——鈴木志良

●第87号(一九八五年十二月)

特集・横浜の産業政策——企業誘致活動を中心に

大都市における産業政策のあり方——中島清
企業からみた横浜市の産業政策——飯田正明
国の産業配置政策と自治体の企業誘致——五島哲男
金子延康
横浜経済の現状と産業振興——古明地和郎
横浜市における企業誘致活動の実際——
①みなとみらい21の企業誘致活動——水橋篤佐
丸山幸成
②港北ニュータウンの企業誘致——千々岩稔
吉田正博
③白山ハイテクパーク——小島徹夫
郊外地域の整備と産業配置——前田寿
企業誘致と都市づくり——窪田正介
新書紹介／苦悩する都市再開発

●第88号(一九八六年二月)
特集・市民と図書館

戦後の公共図書館の歩みと現在——久保輝巳
市民主権の公共図書館のために——木村隆美
図書館活動の多様な個性ある図書館を求めて
①新しい図書館古い図書館小田原市立図書館の立場から——川添猛
②日野市立図書館「市民の図書館」の原点はいま斎藤隆夫
③調布市立図書館市民文化活動の拠点に——黒沢克朗
④県立川崎図書館高度情報化社会にむけて——立川晃二
大都市における図書館の現状
①名古屋市における図書館施策の現状と課題——山本進
清水隆
②東京の図書館その光と陰——坪野忠
横浜の図書館の現状と課題——佃一可
港北図書館の活動行事・集會活動を中心に——長谷川節子・杉浦弘美・新谷迪子
横浜の図書館類似施設——小宮裕子
林英子
②市民図書館——唐井永津子
①青少年図書館の現場から——

横浜の図書館類似施設

①青少年図書館の現場から——長谷川節子・杉浦弘美・新谷迪子
②市民図書館——林英子
唐井永津子
③大多良文庫——鈴木陽子
山田成子
有江則子
②私たちの文庫「こどものへや」——関千枝子
田中公夫
①汐見台文庫の活動——鈴木陽子
山田成子
有江則子
関千枝子
田中公夫
③大多良文庫——関千枝子
田中公夫
新書紹介／図書館の街・浦安——田中公夫
●第89号(一九八六年三月)
特集・国際化時代の市民と行政
国際化時代に生きる——飯島茂
自治体と国際交流——幸島禮吉
市民と行政に期待される役割——松沢雄一

横浜の国際性への提言
市民の意見と活動

①山手の丘から——ジョージ・オクハラ
②横浜J.Cの国際交流活動——宝田良一
③国際親善と慈善運動——石川歌奈子
本橋栄
⑤市民活動としての難民救援活動——八木沢直治
⑥横浜市民の国際交流活動——川口昇・高柳実
国際理解教育・研修——大久保洋子
①二十一世紀を担う子供たち——矢加部正子
②市職員の海外派遣研修——職員研修所
⑦姉妹都市サンディエゴ市での研修——長塚久
④研修制度の概要——伊藤克己・田中兆洋
鶴見区の国際交流——山崎隆弘
Y.O.K.E.の活動——国際課
横浜市の国際交流——

行政資料／姉妹友好都市交流記録

行政資料／姉妹友好都市交流記録——国際課

調査季報

90

昭和61年(1986年) 9月30日

編集・発行——横浜市企画財政局都市科学研究室

横浜市中区港町1-1

電話——045・671-2029 郵便番号——231

印刷——内村印刷株式会社

横浜市中区末吉町1-12

●横浜市のデータ

人口——3,044,631人<61・9・1>

面積——430.75km²<61・9・1>

自治会・町内会——2,484<61・9>

連合町内会——202<61・9>

小学校——319校<61・9>

中学校——139校<61・9>

地区センター——26<61・9>